

このまちの100年

「成城」

大正期から昭和初期には、私鉄の開通や関東大震災の罹災者の移住もあり、住宅地も多く誕生。広大な土地や良好な風土から学校などの多くの施設が移転・開設され、のちの発展や文化形成の素地となりました。



昭和初期

住宅地開発が草創期の頃の成城。左の建物は柳田國男邸



昭和初期

成城の街の空撮。右上の白い建物群が成城学園の校舎



昭和初期

東宝の前身の一つであるP.C.L.映画製作所。この建物は平成22年に解体された



昭和初期

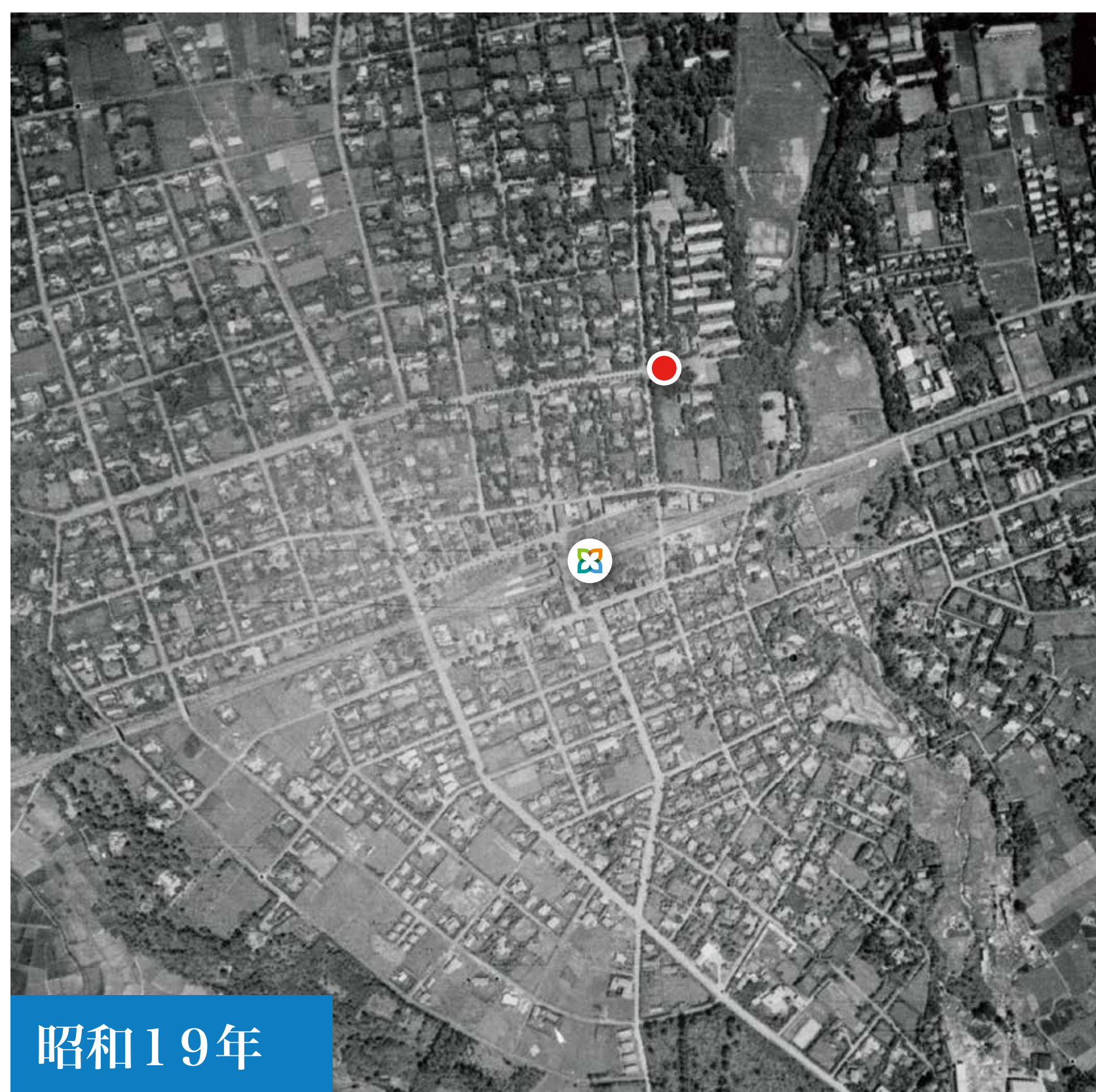
成城学園の銀杏並木。奥には正門が見える



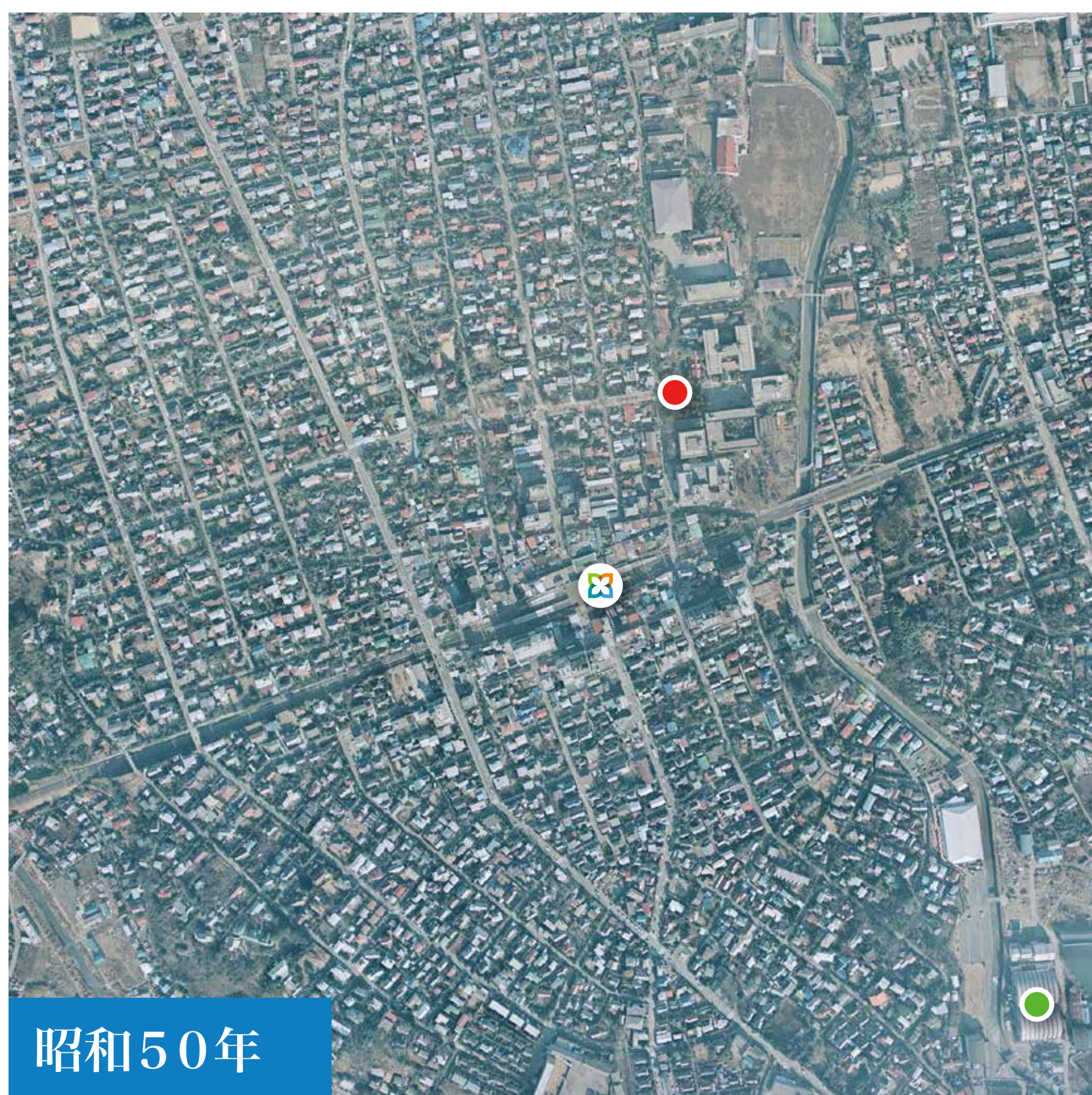
昭和51年

祖師ヶ谷大蔵駅から成城学園前駅方面へ向かう小田急線。現在は高架化されている

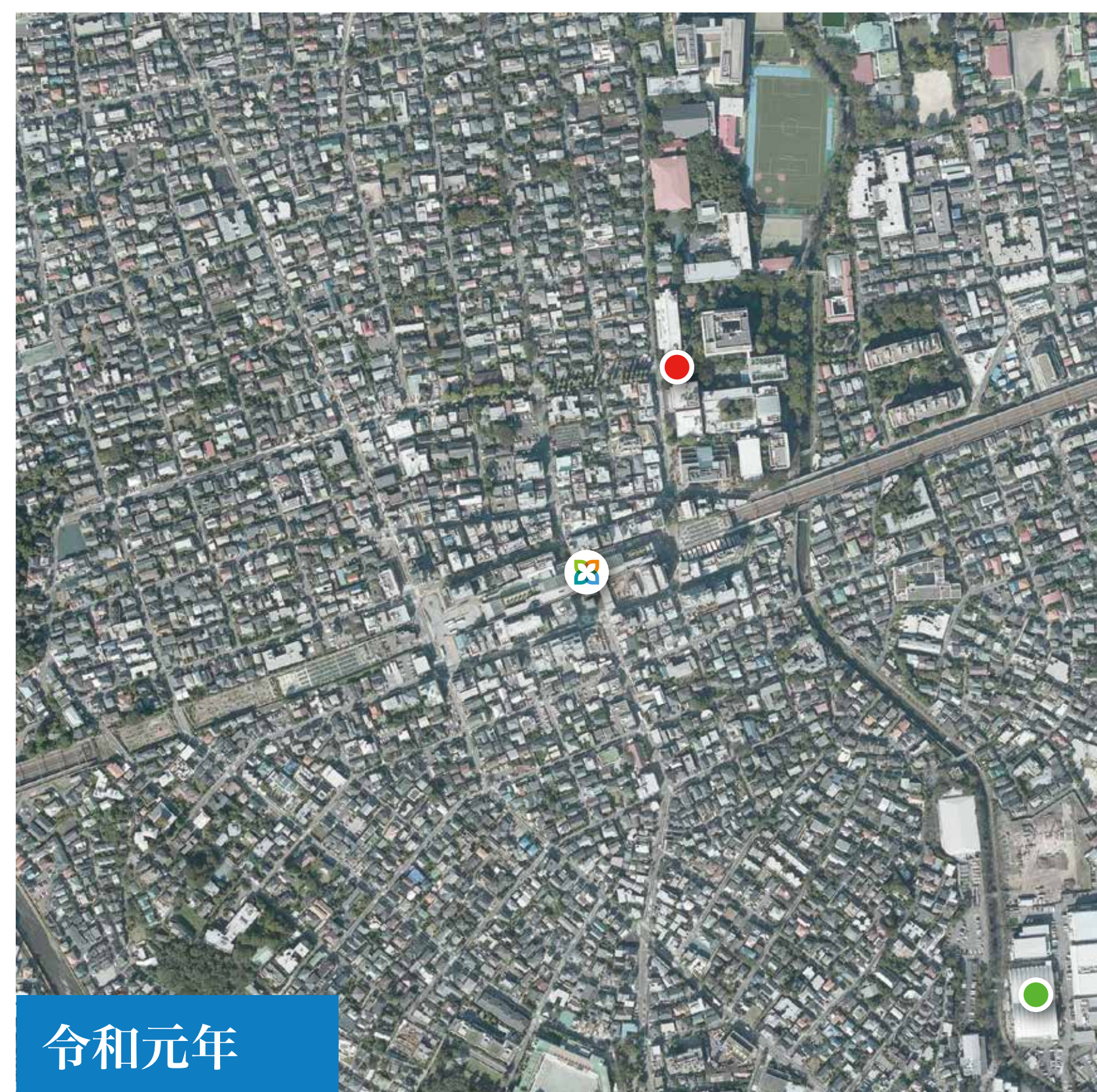
上空からみた成城エリア



昭和19年



昭和50年



令和元年

●：現在地
●：東宝スタジオ ●：成城学園正門

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロモチ